

8-4 下中島・上中島地域

1. 下中島・上中島地域の現況・課題

(1) 位置・地域概要

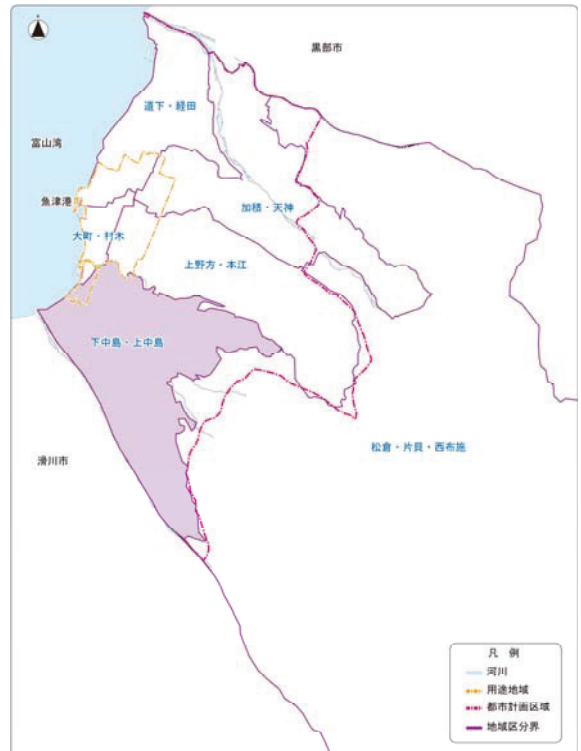
本地域は、魚津市の北西・南部に位置し、西は富山湾に接しています。

古くから農業を主な産業としてきた地域であり、水稻を中心に大根、大麦、白菜等の野菜を産出しています。

企業団地が2ヶ所あるとともに、国道8号バイパスの全線開通等に伴う商業施設の進出が見られます。

あいの風とやま鉄道と富山地方鉄道が地域を横断し、西魚津駅があります。また、平成27年3月に開業した北陸新幹線が地域を横断します。

下中島地区の住吉・三ヶ・川縁・慶野・宮津、上中島地区の吉野・浅生・上野・有山・川原・舩方・下椿・舩田・湯上・出・弥源寺・佐伯から成り立っています。

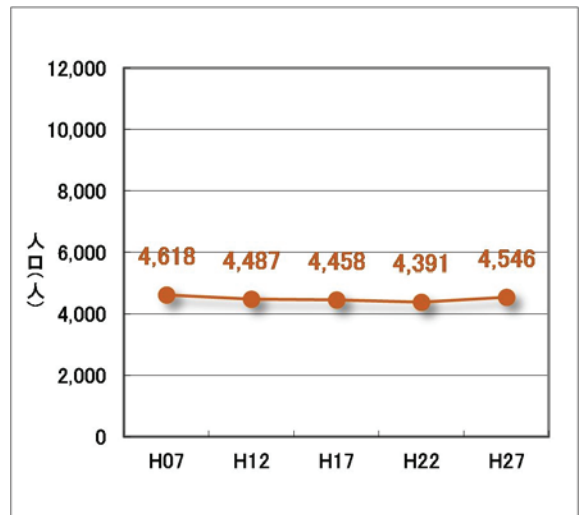


(2) 地域人口

本地域の人口は、平成7年以降、減少しており、平成27年における本地域の65歳以上人口の割合は30.3%となっています。

人口の推移は、平成7年に4,618人であった人口が、平成17年に4,458人、平成27年に4,546人となっており、過去10年間では88人増加し、過去20年間では72人減少となっています。

また、世帯数は平成7年に1,223世帯、平成27年に1,586世帯と増加傾向を示しています。



※平成27年の65歳以上人口割合、世帯数は
住民基本台帳（9月30日）の数値

(3) 土地利用

本地域では、平成 17 年から平成 27 年までの間に、10,000 ㎡を超える病院・介護療養型老人保健施設の他、宅地、小売店舗等の開発が計 8 箇所行われています。

【開発一覧】

市受付年月	開発区域に含まれる地域の名称	地区名	開発面積 (㎡)	建築物の用途
H17.9	住吉	下中島地区	4,632	店舗、事務所
H18.6	慶野	下中島地区	3,847	店舗
H19.1	住吉字西川原	下中島地区	3,568	共同住宅
H19.7	住吉	下中島地区	9,624	その他の公衆浴場
H21.3	住吉	下中島地区	3,281	一戸建て住宅
H21.11	川縁	下中島地区	6,795	一戸建て住宅
H22.6	住吉	下中島地区	10,513	病院・介護療養型老人保健施設
H25.2	慶野字甚兵卫田	下中島地区	4,001	一戸建て住宅

(4) 都市計画

本地域の一部に、用途地域が指定されています。

都市計画道路 6 路線が地域内を縦横断しており、その内、漁港西魚津駅線に未整備区間があります。

都市公園は、街区公園、運動公園、総合公園、緑地が各 1 箇所あり、開設済面積は 52.45ha、平成 27 年度末人口が 4,459 人であることから地域住民 1 人当たりの公園面積は約 117.63 ㎡（市平均 15.03 ㎡：公園面積/都市計画区域内人口）となっています。

その他、住吉地区の土地区画整理事業が施行されています。

【都市計画道路】

路線番号	都市計画道路名
3・3・17	魚津バイパス線
3・3・19	魚津滑川 8 号バイパス線
3・4・5	片貝早月線
3・4・20	住吉線
3・5・9	魚津中央線
3・6・13	漁港西魚津駅線
計	6 路線

【都市公園】

単位：ha

番号	種別	名称	公園面積	開設済面積	計画決定年月日告示番号
11	街区	住吉公園	0.26	0.26	S48.7.26 市告第 72 号
6.5.1	運動	魚津桃山運動公園	33.90	32.80	S57.2.20 県告第 163 号
5.5.1	総合	魚津総合公園	11.60	11.60	S52.2.5 県告第 108 号
合計		3 公園	45.76	44.66	

【都市緑地】

単位：ha

番号	種別	名称	計画決定面積	開設済面積	計画決定年月日告示番号
1	都緑	早月川緑地	11.40	7.79	S56.5.14 県告第 503 号

【土地区画整理事業施行箇所一覧表】

施行地区名	施行面積	施行年度	施行者
住吉	1.7ha	H20～H21	個人

(5) 住民意向

将来の生活基盤整備に関する住民意向について、当地域と市全域を比較すると、下中島地区では「公共交通対策」、「市街地の再開発の促進」、上中島地区では「幹線道路網の整備拡充」、「新しい住宅地の整備」に関する割合が大きく上回っており、関心が高いことがわかります。

		魚津市をもっと住み良くするために、どのような生活基盤の整備を要望しますか														
		合計	幹線道路網の整備拡充	生活道路網の整備	公共交通対策	交通安全対策	上・下水道の整備	公園・緑地の整備	駐車場、駐輪場の整備	住宅と工場、倉庫、店舗などの混在の解消	宅地の混在解消	市街地のなかの農地と	新しい住宅地の整備	市街地の再開発の促進	その他	無回答
市 全 域		件	1,522	165	537	524	303	70	203	88	78	63	103	448	64	50
		%	—	10.8	35.3	34.4	19.9	4.6	13.3	5.8	5.1	4.1	6.8	29.4	4.2	3.3
地区別	下中島	件	103	9	35	41	17	5	17	6	7	6	5	37	3	2
		%	—	8.7	34.0	39.8	16.5	4.9	16.5	5.8	6.8	5.8	4.9	35.9	2.9	1.9
	上中島	件	60	12	18	21	14	1	5	2	2	1	9	18	1	3
		%	—	20.0	30.0	35.0	23.3	1.7	8.3	3.3	3.3	1.7	15.0	30.0	1.7	5.0

また、当地域では「市長のタウンミーティング」、「第4次魚津市総合計画策定時の地区別ワークショップ」、「意見交換会」、「地域福祉座談会」において、都市計画に関する事項として以下の意見・要望、課題・取組に必要な支援が整理されています。

地区名	市長のタウンミーティングによる意見・要望
下中島地区	西魚津駅に水族館とミラージュランドの観光案内板を設置したい（照明付を検討）
	市民バスが西魚津駅に停まらないので、停まるようにしてほしい

地区名	第4次総合計画ワークショップによる課題・取組に必要な支援
下中島地区	課題 ・たくさんある施設の有効利用を図ります ・世代を超えた交流の促進が必要です
	取組に必要な支援（支援実施に向けて検討を始めるもの） ・地域の防災計画が不十分なので充実した計画の再検討
上中島地区	課題 ・バスの本数を増やす必要があります ・小学校跡地の有効利用が課題です ・若者が参加しやすくなるよう、もくもくホールの有効利用が必要です
	取組に必要な支援（すでに事業化しているもの・支援可能なもの） ・通学路（歩道）の整備 ・若者が働く場所の確保 取組に必要な支援（支援実施に向けて検討を始めるもの） ・全児童をスクールバスによる通学に ・空校舎の活用（高齢者が使いやすい環境） ・工場の誘致 ・空家、空農地を都会や町部の人へ貸し出す

地区名	意見交換会・地域福祉座談会などによる意見・要望
下中島地区	西魚津駅は歴史を感じられる趣のある駅舎があり、観光拠点として位置づけてはどうか
	魚津水族館、北陸職業能力開発大学校などがあり、理化学分野に特化した教育環境づくりを推進してはどうか
	住吉北信号交差点から県道までの道路の幅が狭い
	西魚津駅の利用者が減少している
	西魚津駅に駐車場を設けてほしい／改築してほしい
	空家が増え、管理がなされていない
上中島地区	交通が不便
	公園がない
	道が狭い
	多世代が交流できる場が少ない
	空家を利用した高齢者が集まる場所の整備

(6) 地域の課題

本地域の現況を踏まえて、課題を以下に整理します。

	現 状	課 題
位置・地勢・人口	- 農業が主な産業です。 - 国道8号バイパスの全線開通等に伴う商業施設の進出が見られます。 - 北陸新幹線が地域を横断します。 - 人口は、平成7年以降、減少しています（20年間で約70人の減少）。 - 世帯数は、増加しています。	○住宅用地と優良な農用地の調和 ○用途地域内外における土地利用区分の明示と国道8号バイパス沿道の適正な土地利用の規制・誘導 ○北陸新幹線沿線の環境や景観に配慮 ○住み慣れた土地で快適に暮らせる居住性の向上と良好なコミュニティの醸成 ○空家・空地の利活用
土地利用・都市計画	- 平成17年から平成27年までの間に、福祉、宅地、商業施設等の開発が8箇所行われています。 - 本地域の一部が用途地域に指定されています。 - 都市計画道路6路線が地域内を縦横断し、その内、漁港西魚津駅線に未整備区間があります。 - 都市公園は、街区公園、運動公園、総合公園、緑地が各1箇所あり、開設済面積が52.45haと1人当たりの公園面積は約117.63㎡です。 - 住吉地区の土地区画整理事業が施行されています。	○適正な開発の誘導による計画的な土地利用 ○低未利用地の利用促進と土地利用状況を踏まえた用途地域の見直し検討 ○都市構造の変化を踏まえた都市計画道路の見直し検討と計画的な整備 ○都市基幹公園の利便性の向上 ○土地区画整理事業後における良好で安全な住環境の維持

	課 題
住 民 意 向	住民意向調査 下中島地区 ○市街地の再開発の促進 ○公共交通対策 ○公園・緑地の整備 ○住宅と工場、倉庫、店舗などの混在の解消 ○市街地のなかの農地と宅地の混在解消 ○上・下水道の整備 上中島地区 ○幹線道路網の整備拡充 ○新しい住宅地の整備 ○交通安全対策 ○公共交通対策 ○市街地の再開発の促進
	市長のタウンミーティング 下中島地区 ○観光施設への案内誘導や PR 活動の充実 ○市民バス運行の拡充による交通手段の充実
	「第4次魚津市総合計画」策定時の地区別ワークショップ等 下中島地区 ○多様な施設を有効利用したまちづくり 上中島地区 ○市民バス運行の拡充による交通手段の充実 ○学校規模適正化推進計画に沿った施設の利活用 ○通学路等地域の交通安全対策 ○若者が住みたくなるまちづくり ○空家・空地の対策

※住民意向の課題は、都市計画上の課題を抽出し整理している

2. 下中島・上中島地域の将来像

基本理念

田園環境の保全と文化・観光を活かした みどりとふれあいの地域づくり

くらす：早月川流域の良好な田園環境と調和した住・交通環境を形成します

本地域は、国道8号の開通等に伴い生活の利便性が向上しています。

今後は、住み慣れた土地で快適に暮らせるように、幹線道路の整備や生活道路・上下水道等の生活基盤の拡充、高齢者等に配慮した公共交通の充実、国道8号沿道の適正な土地利用の規制・誘導を図り、早月川流域の良好な田園環境と調和した住・交通環境の形成を目指します。

また、地域の安全性や快適性を確保するため、空家・空地の利活用、小学校統合後の跡地の活用等を図るとともに、誰もが魅力を感じる住環境の整備等を目指します。

ふれあう：文化・観光拠点として自然に触れ、学び、憩える場を形成します

本地域には、運動公園、総合公園、都市緑地等の都市公園があり、市内でも公園整備が充実しているとともに、魚津水族館やミラージュランド・新川文化ホールといった本市の代表的なレクリエーション・文化施設が立地するほか、交通結節点であり趣きのある駅舎の西魚津駅などが立地していることから、文化・観光交流の盛んな地域でもあります。

今後は、市を代表する文化・観光交流地域として、観光施設への案内誘導やPR活動の充実を図るとともに、地域内の各施設はもとより、地域外の施設との連携強化も図り、市内外との交流を図り、自然に触れ、学び、憩える場となる空間の創出を目指します。

また、既存施設を活用した教育環境づくりを目指します。

まもる：生産性の高い農用地による田園景観を保全します

本地域は、市街地と丘陵地の間に、生産性の高い農用地による良好な田園景観が広範囲に渡り広がっています。

今後は、ほ場整備による生産性の向上と集落営農組織の協業化による効率化等により農業活力の向上を図るとともに、優良な農用地の保全・継承を促進することで、都市を取り巻く良好な田園景観の保全を目指します。

3. 下中島・上中島地域の基本方針

